

製品名: TRADD (1A3) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe19179**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:100,FC 1:20-1:50
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	TRADD
別名	AA930854; TNFR1 associated DEATH domain protein; tradd;
遺伝子 ID	8717.0
SwissProt ID	Q15628
免疫原	ヒト TRADD の合成ペプチド

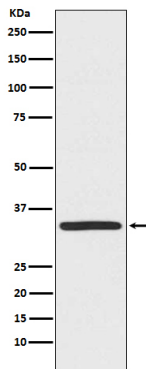
背景

TNFRSF1A/TNFR1 のアダプター分子は、活性化 TNFRSF1A/TNFR1 の細胞質ドメインと特異的に会合し、FADD との相互作用を媒介します。TRADD の過剰発現は、TNF 誘導性の 2 つの主要な応答、アポトーシスと NF- κ B の活性化を引き起こします。TNFRSF1A/TNFR1 のアダプター分子は、活性化 TNFRSF1A/TNFR1 の細胞質ドメインと特異的に会合し、FADD との相互作用を媒介します (PubMed:7758105、PubMed:8612133、PubMed:23955153) 。TRADD の過剰発現は、TNF 誘導性の 2 つの主要な応答、アポトーシスと NF- κ B の活性化を引き起こします (PubMed:7758105、PubMed:8612133) 。核型は、TRIP12 による CDKN2A アイソフォーム p19ARF/ARF のユビキチン化と分解を防ぐことで腫瘍抑制因子として機能します。TRIP12 と相互作用して作用し、TRIP12 と CDKN2A アイソフォーム p19ARF/ARF との相互作用を阻害します (類似性による)。

研究分野

アポトーシス阻害;ミトコンドリアアポトーシス;アポトーシスの概要;RIG-I 様受容体;アディポサイトカイン;

画像データ



Hela 細胞溶解物における TRADD 発現のウェスタン プロット分析。